



サンタ新聞 第7号

発行所: チャリティーサンタ新聞部
(田村美佳/齊藤友美)

お問い合わせは ☞ info@charity-santa.comまで♪

サンタさん達は1月も大忙し!

全国で反省会開催中!



こんなアイディアも反省会から生まれました!



- ・訪問時にお子さんのがんばったことをサンタさんが褒めてあげたら素敵じゃない?
- ・講習会や説明会を開催してサンタレバをあげよう!
- ・親御さんへの事前連絡でコミュニケーションをとうろう!

全国の支部で、昨年の反省を今年に活かすように活動ができるようにと、反省会が続々と開催されています。その中でも札幌支部はなんとイブの翌日に反省会を行いました。今回は札幌支部代表の森谷伸樹さんにインタビューを行いました。

札幌支部では反省点を忘れないようにに出し合おう、というみんなの想いから、反省会を12月25日に行うようになりました。「記憶が新しいうちに、想いが熱いうちに、反省会をしよう」ということを支部のみんなが意識して反省会に望んでいます。反省会では意見はきちんと記録をとって、代表としては毎年イブが近づくにつれて読み返す「去年こういう反省が出たから、今年はこうしよう」と声をかけるようにしています。話し合う内容は主に支部の運営面と

(札幌支部代表 森谷伸樹)

心温まる

Christmas story

結婚10周年の奥さんへ

「10年間家族を支えてくれてありがとう」



「チャリティーサンタについているのがあるんだけど今年のクリスマスにお願いしてみない?」

断られるかな、そう思っていた私でしたが、妻からの反応は意外にも「いいね、お願いしてみよう」。

応募フォームに当日の子ども達の喜ぶ姿を想像し、すでに結婚してからちょうど10年の今年、パソコンに向かう彼女の背中を見ながら、「妻にもサンタクロースが来てくれないかな・・・」と何気なく思った私。「日頃、私や子供たちを支えてくれている妻へ感謝の気持ちをこめてチャリティーサン

タに思いとプレゼントを託せないだろうか。きつと妻の喜ぶ笑顔が、2人の子どもの達にとっても一番のプレゼントになるのでは・・・」

そう思った自分でも驚くほどのスピードで、チャリティーサンタ横浜支部のスタッフの方に連絡をとっていました。すると、翌日に横浜支部のスタッフさんから「素敵です、喜んで協力させていただきます!」との連絡をいただきました。

そして当日。「ピンポーン」子供たちは家を訪れた本物のサンタクロースに驚き、少し放心状態。自分たちが毎日しているお手伝いのことを褒められ、「なんでしてるの?」とまたそこでビックリ!プレゼントを受け取り興奮も最高潮になったところで、「今回は特別におかあさんにもプレゼントを持ってきたんじや。」「えええ!」と喜びました。

「10年間家族を支えてくれて、ありがとう。これからもよろしく頼んじやぞ。」「はい。」少し驚き、少し照れ臭そうに、でも嬉しそうにプレゼントを受け取った妻。そのあとの我が家の興奮ぶり言うまでもありません(笑)

子ども達は、サンタクロースからもらったプレゼントのおもちやのことは、きつと数週間経てば忘れてしまうことでしょう。しかし、クリスマスイブの晩に、サンタクロースが自分たちと一緒に妻へもプレゼントを持ってきたことに一緒に喜んで記憶は生涯子供たちの心に残るでしょう。

「おかあさんにもサンタさんきて、よかったね。」と話す娘の声がいまでも私の心の中で響いています。たくさんのご協力をいただきまして、チャリティーサンタスタッフの皆様へ感謝いたします。素敵なクリスマスイブを、ありがとうございます。(横浜在住 男性)

次号予告

2012年度活動報告号

3月上旬
お届け予定

3月開催!

報告会

チャリティー金がどのように使われているのか? 私たちがイブまでにどんな想いを持って、どのような準備をしてきたのか? 未来に向けて今後どのような想いを持って活動を行うのか? お伝えします!

詳細は各支部よりご連絡致します! ぜひご参加下さい♪



クリスマスから早1ヶ月が経ちましたが、もう遠い昔のような気がしています。考えてみると12月24日の7日後は晦日、お正月と過ごす中で、日付以上に時が経ったように感じるのかもしれませんが。私は、年末年始にホテルにこもって「個人合宿」を行い、これから団体をどのように進めていくかを集中して整理しました。チャリティーサンタとしては、1~3月も重要な活動期間。サンタ体験者を「1年中、誰かのために行動できる人」になるよう活動していきます。(代表 清輔夏輝)